

チーム代表者各位
理事・指導者各位

旭川地区バスケットボール協会
会長 前野 和 義
旭川地区バスケットボール協会 U12 部会
会長 及川 勝也
(大会実行委員長 田村 健太郎)

第41回ミニバスケットボール当麻大会 兼

第43回北海道ミニバスケットボールサマーフェスティバル旭川地区予選会について (開催要項)

薫風の候、指導者および育成会の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。また、残念ながら春季リーグは大会直前に中止となってしまいましたが、皆様のご理解とご対応に心より感謝申し上げます。

さて、標記大会につきまして、例年通りに夏の全道大会の予選会として位置付ける形で下記のとおり計画させていただきました。また、今年度は全道「旭川」開催ということで、地区から参加できるチーム数も大幅に増える見通しです。

新型コロナウイルスの感染拡大の状況が続いていますが、皆様には標記大会の開催に向けて引き続きご理解とご協力をいただき、より多くの子どもたちに試合経験の場をつくってあげたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

記

1	期日	令和4年	6月11日(土)	12日(日)		
			18日(土)	19日(日)		
			25日(土)	26日(日)		
2	会場	○当麻スポーツセンター	6/11	6/12	6/19	
		○美瑛スポーツセンター	6/25			
		○富良野スポーツセンター	6/18	6/26		
		○中富良野スポーツセンター	6/11	6/12		
		○上富良野社教センター	6/19			

<関係協力団体(予定)>

主催：旭川地区バスケットボール協会
 主管：旭川地区バスケットボール協会 U12 部会
 後援：当麻町教育委員会 美瑛町
 協賛：こばと交通(株)
 大阪フォトサービス
 スポーツ DEPO 旭川永山店
 協力：中富良野町教育委員会
 富良野沿線教育委員会
 上富良野ミニバス少年団
 中富良野ミニバス少年団

3 試合形式等

- ・男女ともにフリー抽選からのトーナメント戦とする。
- ・**※全道・北フェスの参加チームを決定するため、5位・7位決定戦及び、9位決定戦(1回戦敗退同士の対戦から勝ち進む「チャレンジトーナメント」)を行う。**
- ・1試合6分×4クォーターとし、同点の場合は延長戦を必要回数行う。
- ・ルールは、U12競技規則に則って行う。(リスクを下げるためミニゲームは行わない)
- ・上位4チームにシードポイントを付与する。(1位：3点 2位：2点 3位：1点)
- ・審判は審判委員会で割り当てる。
- ・マンツーマン推進のため、コミッショナーを割り当てる。
- ・TOは試合を行う当該チームが2名ずつ担当する。(モッパーも2名ずつ)
- ・**参加する選手やコーチは、5月末までに2022年度JBAへの登録を済ませておく。**
- ・感染予防対策の観点から、スポーツ場面に適しているマスク(ランニングマスクやバフ等)であれば、試合中に着用してプレーすることを認める。

4 大会参加費 1チーム 10,000 円

※春季の参加費を納めたチームは、組合せ抽選会の時に差し引き分の1000円を受付にて直接お支払いください。

※春季大会で集めた分と今回の参加費を合わせて当麻大会の運営に充てます。
※各チームには、春季大会と当麻大会で集めた合計金額で領収書を発行します。

5 申込み期日 令和4年5月25日(水)から5月27日(金) 17:00まで

①まずは選手名簿による受付を行う。

※選手名簿(Excel)の提出をもって、下記「大会参加募集にかかわる注意事項」及び、部会で定めた別記「大会参加の注意事項(ガイドライン)」をチームとして遵守したうえで大会に参加する意思があると確認します。

※必ず、提出用のExcelファイル(書式)をダウンロードして活用してください。

※ファイル名()内にチーム名を必ず入力してください。例:(当麻女子)

※参加申込み後、感染状況によってはチームの大会参加を辞退・棄権することも認めます。その場合は速やかに連絡ください。

②後日、Team JBAを通した大会申込みを行う。

・今大会も選手名簿の提出に加えて、JBAを通した大会申込みを行う。

・5月31日(木)から申込み開始予定で準備します。

(大会申込みの方法など、詳細については抽選会議の時に説明します)

6 申込み先・問合せ先

・選手名簿の送付先 → 牧野 広太 E-mail sora.tabi.edu@gmail.com

※選手登録の最終変更は、6月10日(金)16時までとする

※プログラム・スコアシートへの反映は6月7日(月)16時までとする。

※大会に関する問合せは、大会実行委員長(田村)へ(当麻小学校 TEL 84-2020)

7 組合せ抽選会

5月31日(火) 19:00~20:00 当麻小学校 体育館

- ・各チームの育成会代表者1名と指導者1名のみ参加をお願いします。(理事役員を除く)
- ・参加者は検温と体調確認を必ず行い、マスク着用、入口での手指消毒等にご協力ください。
- ・体育館横の開放玄関からお入りください。
- ・できるだけ乗り合わせをお願いします。駐車スペースがない場合は、教員住宅前の一般駐車場をご利用ください。校舎前駐車場は入口・出口を守ってください。(一方通行)
- ・区域外の駐車や路上駐車は禁止です。マナーを守って利用してください。

8 配慮事項の確認

・google フォームにて、別途調査・確認済み。 ※直前の申し出には対応できません。

9 駐車場の利用について

- ・後ほどHPにアップされる図面を見て、必ず確認ください。
- ・駐車場係は特別に配置しませんので、駐車プレートを必ず提示して各自でルール・マナーを守って駐車をお願いします。また、駐車台数に制限を設けておりません。選手送迎の際も、密を避けて換気するなど、感染対策にも十分ご配慮をお願いします。

10 その他

- (1) 参加する際は、下の注意事項及びHPに掲載する「大会参加の注意事項（ガイドライン）」を遵守しなければならない。

【大会参加募集にかかわる注意事項】

- ① 発熱や風邪症状等（咳・のどの痛み、頭痛、胸部不快感、だるさや倦怠感、味覚嗅覚を感じない）がある者、感染が疑われる者の参加は認めない。
- ② 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合、同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合、あるいは7日以内に感染者との接触や濃厚接触者と特定された者も参加を認めることができない。
- ③ 大会参加大会参加者に感染が判明した場合には、チェックシート及び参加者名簿等に関係機関に公表する場合があるとともに、保健所等の指示にしたがって対応する。
- ④ 協力を得られない参加者については、他の参加者の安全を確保する等の観点から、大会への参加を取り消したり、途中退場を求めたりする場合がある。
- ⑤ 大会開催要項及び大会参加の注意事項（ガイドライン）に記載された内容は、大会参加者に対して拘束力をもつものである。

※JBAバスケットボール事業・活動実施ガイドライン（手引き）第5版 及び
※HBAバスケットボール活動再開に向けたガイドライン）第4版 より

大会への参加の仕方、施設の使い方、感染予防対策などの注意事項（ガイドライン）は、改めてHP等でお知らせします。各チームで必ず確認し、周知・徹底を図ってください。

- (2) 大会開催の可否判断については、今後もJBA及びHBAから示されているガイドラインに則り、ミニバスケットボールの特性等も踏まえながら総合的に検討・判断します。
※各チームは今後もHPで情報を確認するようにしてください。

- ① 大会実施前に中止を検討しなければならない状況
 - ア) 感染拡大が懸念される場合。
 - イ) 政府、都道府県、行政機関から発出されるイベント開催制限等により活動制限や活動停止が指示された場合。
※育成世代（小中高）においては自治体や関係団体の方針を考慮して判断する。
 - ウ) 辞退チームが一定数以上ある場合。（大会参加チーム数の10%が目安）
- ② 大会中であっても、上記の「中止を検討しなければならない状況」に該当する場合は、十分な検討を行ったうえで、大会中でも急遽中止せざるを得ない場合がある。

※JBAバスケットボール事業・活動実施ガイドライン（手引き）第5版 より

- (3) チーム及び選手の大会参加の可否判断については、ミニバスケットボールの特性を踏まえ、各関係機関などの判断基準及びJBAやHBAから示されているガイドラインに則り、各チームにおいて対応することを基本としてください。

※本部会が各選手・各チームの大会参加の可否判断を積極的に行うものではない。

① 医療機関・保健所による判断基準

ア) 選手が陽性者および濃厚接触者に特定された場合や、チーム内に同様の選手が認められた場合は、まずは医療機関・保健所の指示を仰ぎ、その指導・判断に必ず従ってください。

② 所属している小学校による判断基準

ア) 新型コロナウイルス感染症とは、学校保健安全法第19条において、第一類（エボラ出血熱と同じで最も危険度の高い分類）に指定される学校感染症です。

（インフルエンザ、はしか、風疹等は第二類の指定）したがって、児童が所属する学校・学年・学級が、新型コロナウイルスによって学校閉鎖（臨時休業）や学年閉鎖、学級閉鎖等になった場合は、大会に参加することができません。

イ) 児童の状況と学校の対応

A：感染した（陽性者）・・・一定期間の「出席停止」となる。

B：濃厚接触者となった・・・一定期間の「出席停止」となる。

※出席停止の期間は原則として保健所の指示によるが、症状の有無、発症日などによって異なる。

C：同居する家族が濃厚接触者となった

・・・その家族のPCR検査の状況や保健所の指導を踏まえ、「出席停止」の必要性が判断される。

D：発熱等の風邪症状がある

・・・症状が消失するまでの間「出席停止」となる。

（感染拡大の地域では同居する家族に症状がある場合も同様）

※ 大会参加することについて、学校長に許可を求めたり、判断を委ねたりするものではない。

③ JBAやHBAから示されているガイドラインによる判断基準

◎ JBAバスケットボール事業・活動実施ガイドライン（手引き）第5版 及び HBAバスケットボール活動再開に向けたガイドライン第4版 を参照すること。

※特に以下の点については留意しておく必要がある。

ア) 大会4日前から37.5℃以上の発熱があった場合は、当該者は参加できない。

（ワクチン副反応の扱いについては、HBAガイドラインに準拠する。）

イ) 「濃厚接触が疑わしい者」は「濃厚接触者」同様に無症状病原体保有者である可能性を否定できないため、濃厚接触者に準ずる待機期間を経ることとする。

※ただし、一定条件を満たす場合の待機期間の短縮については、一般的感染拡大防止を徹底しなければならないため、大会への参加判断に適用することはない。

ウ) 大会主催者は、出場チームに陽性者が発生した場合、陽性者が発生した疑いがある場合、または出場チームに十分な回復期間が確保されない場合は、チームに対して出場辞退を勧告すること（または出場資格を取り消すこと）ができる。